

リベラルアーツ連続講演会

主催 豊橋技術科学大学 総合教育院

2025年

講演タイトル

生成AIと著作権

講演者:上野達弘(早稲田大学教授)

生成AIをめぐる著作権問題が熱い。特にAIによる学習および生成が著作権侵害に当たるかどうか、AI生成物は著作権保護を受けるかどうかが焦点となっている。この問題については、文化審議会著作権分科会法制度小委員会「AI と著作権に関する考え方について」が2024年3月に公表されたが、議論は終息しておらず、また、AI関連技術およびビジネスは急速な発展を続けており、さらに、国際的な動向も盛んに展開されている。本講演では、この問題に多角的に関与してきた者として、本問題の前提と最新状況を概観して、将来の展望を行うものである。



【講演者プロフィール】

京都大学法学部卒業、同大学大学院法学研究科修士課程修了、同研究科博士後期課程単位取得退学。成城大学専任講師、立教大学教授を経て、2013年より現職。著作権法学会理事、日本工業所有権法学会常務理事、ALAI JAPAN理事、法とコンピュータ学会理事長、文化審議会著作権分科会委員、知的財産戦略本部・AI時代の知的財産権検討会委員等を歴任。主な著書に、『AIと著作権』(勁草書房、共編)、『著作権法入門』(有斐閣、共著)、『特許法入門』(有斐閣、共著)、『〈ケース研究〉著作物の類似性判断』(勁草書房、共著)等。

事前の申し込みは不要です。直接会場(A2-101)にお越しください。

お問い合わせ先: liberalarts tut@las.tut.ac.ip